



2025年7月善院だより



夏に向けて、水不足が心配になるくらい空梅雨でしたね。毎日体力が奪われてしまう暑い日が続いますが、子どもたちからは、早くも夏の家族計画の話が聞こえてきます！子どもたちのテンションの高いワクワクの声からお父様お母様のいい経験をさせてあげたい…の思いも一緒に感じています。

【水遊び・水実験】

今月から水遊びが始まります。これまで2年間はお天気の日は毎日プールに入っていましたが、今年は週3回火曜日、水曜日、金曜日と曜日を決めています。近年の高温な夏の過ごし方として、体力・身体づくりと体力回復のバランスがとても大切だと考えます。少々無理をしても大丈夫！ではなく乳幼児であれば大人が全面的にセーブをかける、小学生であれば徐々に本人の自覚も含めすごく楽しくても大人がしっかりブレーキを促す。今年の水遊びも楽しい時間、気持ちのいい時間にしたいと思いますのでご協力よろしくお願ひします。

さらに、今年は楽しい、気持ちがいい…だけでなく、どうなるのかな？やってみよう！と科学に触れる体験要素を加え、ただ水で遊ぶよりも子どもが考えながら試行錯誤するような遊びへと繋げられればと思っています。“色水”や“水の流れ”、“ろ過装置”、“浮力”、“ボート作り”、“水車”、“鹿威し”など自分なりにやってみる。そこで失敗したり成功したりする体験が子どもの学びそのものになるはずです。

【日常をうるはで過ごす夏】

待ちに待った夏休みがやってきます。子どもは夏に大きく成長すると言われていますが、この休みの中で体験したことが知らないうちに大人になってからの大切な宝物になることは、保護者のみなさまもご経験されているかと思います。当院での夏休みは、毎日規則正しい学習習慣をつけながらも、ご飯の準備やお掃除、小さな子との関わり、ボードゲームを囲み、モノづくりや読書など、まるで大家族のように過ごします。その様子はいとこ同士のような親近感で伸び伸びと、お互いを思いやり、個々を大切にしながらも、仲間意識が芽生え、遊びを開拓しています。

スタッフ一同、子ども達の好奇心と共に充実した時間になるよう準備をしています。 医院長 森原

【せっかく築いたよい習慣を夏休みに失わないように！】

夏休みだからこそ体験しておきたい事柄についてお伝えしてきましたが、もう一つ大切なことがあります。今まで身に付けた生活習慣や学習習慣を忘れてしまっては残念だと言うことです。習慣というものは、築くまでが大変で、長い期間にわたる継続が必要です。ところが、失うのは実に簡単で、ひと夏のうちにあっという間に楽な方へ傾いてしまいます。乳幼児の場合は体調や成長に合わせたスケジュール、どうしても大人時間に合わせるのであれば、お子様の様子に気を配りましょう。小学生であれば、どう過ごすか計画を一緒にたててみましょう。そして、必ず途中で一緒に振り返ることをしてみてください。その時の振り返りはダメだしではなく、自身を見直し次につながるものにしていきましょう。

お願ひ・ご連絡

★7・8月中、長期のお休みをされるご家庭はお知らせください。コドモンを通じてでかまいません。

《7月の予定》

7/1(火)	水遊び開き
7/4(金)	こどもキッチン・学童
7/8(火)	七夕
7/16(水)	身体測定(保育)
7/18(金)	お誕生日会(おやつ時)
7/22(火)	こどもキッチン・学童
7/29(火)	避難訓練

夏休み期間のお願い

- ・保育さんは日常的に着替えを保管させてもらっていますが、
学童さんの夏休みは持ち物に必ず全着替え(下着も)を持ってきてください。
 - ・水遊び(主に火・水・金)に濡れてしまうことがあります。
 - ・汗を搔いて冷房にあたるのを防ぐために着替えます。
- スタッフが配慮して子どもたちに声掛けをしますのでご協力をお願いします。